



公益財団法人 中谷財団  
2025 年度 科学教育振興助成 成果発表会  
(文部科学省 後援)

参加要項  
(第三版)

20251218

参加要項は詳細が確定次第順次改訂します。  
最新版をご確認ください。

2025 年 12 月 20 日(土)・21 日(日)  
東京工科大学 蒲田キャンパス

## 1. 開催の趣旨・目的

今年度助成校の生徒・児童の日頃の研究・活動の成果や進捗を、テーマや年齢の異なる参加者に対して発表する機会を通じて、生徒・児童の更なる成長につなげて頂くことを目的に開催いたします。  
また、ご指導の先生方の間でも交流を深めて、助成終了後も情報共有や連携を取っていただくななど、今後の研究活動にお役立ていただければと考えています。

## 2. 開催日時

2025年12月20日(土) 14:00~18:30 (受付 13:00~)

2025年12月21日(日) 10:00~16:00 (受付 9:00~)

## 3. 会場

東京工科大学 蒲田キャンパス 3号館

〒144-8535 東京都大田区西蒲田 5-23-22 <https://www.teu.ac.jp/>

JR 京浜東北線・東急池上線・東急多摩川線「蒲田」駅西口より 徒歩約5分



## 4. 参加要件等

- ① 12月20日の口頭発表は希望校を対象におこないます。希望校多数の場合は抽選をおこないます。発表しない学校は聴講にお越しください。原則20日に宿泊する学校はお越しいただきます。
- ② 12月20日のサイエンスカフェは事前に参加希望を募ります。希望者は全員参加できます。
- ③ 12月21日のポスター発表は全助成校に発表いただきます。
- ④ 保護者及び発表校関係者も助成校を通じて事前に参加登録をお願いいたします。

**参加登録のない方は当日急遽お越しいただいても入場頂けません。**

## 5. タイムスケジュール（10月15日現在の予定。参加校数により変動あり）

	時間		実施事項	場所	備考
12月20日(土)	13:00～		受付	3号館 1階ロビー	13:00以前には大学構内に入らないでください。学校単位で集まって受付をお願いします。荷物置場を準備しています。受付で問合せください。
	14:00～14:05	5分	口頭発表説明	3号館 10階 【階段教室31001】 【階段教室31005】 【教室31003】 【教室31012】	希望校12校×4会場で発表します。
	14:05～17:30	205分	口頭発表		発表7分、質疑応答（+講評）6分程度を各校1回ずつおこないます。（タイムキーパーが知らせます。）途中休憩を含みます。
	17:40～18:30	50分	サイエンスカフェ	3号館 10階 【31003】 【31014】	中谷財団RIESプログラムで、欧米大学（Georgia Tech等）に短期留学しラボで研究体験をした大学生・卒業生との交流の場です。留学や研究について話を聞き進路等の相談もできます。 一部の時間で先生同士の交流の場も設けます。
12月21日(日)	9:00～9:50		受付	3号館 1階ロビー (待機場所：3号館隣 学生食堂)	学校単位で集まって受付をお願いします。 荷物置場を準備しています。受付で問合せください。 メインホールの開場は9:30となります。 受付後、開会式まで時間がある場合には12階の指定の場所へポスターを掲示してください。
	10:00～10:20	20分	事務連絡 開会式	3号館 地下1階 メインホール	座席は指定です。 (事務局長挨拶、来賓紹介、来賓代表祝辞)
	10:20～11:20	60分	特別講演		<b>武部 貴則 氏 「跳ぶように発想、這うように証明！」</b> 大阪大学 大学院医学系研究科・教授 同ヒューマン・メタバース疾患研究拠点・副拠点長 東京科学大学 総合研究院・教授 横浜市立大学 コミュニケーション・デザイン・センター長
	11:30～12:00	30分	昼食	3号館 10階 (予定)	簡単な昼食を用意します。アレルギーのある場合はご自身でご準備ください。保護者分の用意はございません。 ポスター発表から参加する小学校は必ず昼食の要否もお知らせください。 <u>昼食会場の収容人数の関係から先にポスター掲示をお願いする場合があります。スタッフの指示に従ってください。</u>
	12:00～12:30	30分	ポスター掲示 /自由回覧		昼食が済んだ学校から12階にポスターを掲示し、発表開始まで自由にポスターを見て回ってください。
	12:30～13:10	40分	ポスター発表 (Aグループ)	3号館 12階	発表7分+質疑応答を40分間に4回程度適宜繰り返してください。
	13:10～13:15	5分	グループ入替		
	13:15～13:55	40分	ポスター発表 (Bグループ)		
	13:55～14:00	5分	グループ入替		
	14:00～14:40	40分	ポスター発表 (Cグループ)		
	14:40～15:00	20分	ポスター撤去	3号館 地下1階 メインホール	ポスター撤去後、12階から地下1階へ移動
	15:00～15:10	10分	参加賞お渡し		参加賞状・ノベルティお渡し
	15:10～16:00	50分	閉会式		来賓代表講評（口頭発表・ポスター発表） 奨励賞（口頭発表の部）・日経サイエンス賞・ポスター発表相互投票結果発表

## 6. 旅費支給

実費相当額を財団より支給しますが、支給人数に制限があります。

### 1) 旅費支給人数について

#### 【個別校助成】

発表を行う生徒・児童2名及び引率教員1名の最大計3名分。

#### 【複数校連携助成】

##### <助成校のみ発表する場合>

発表を行う生徒・児童2名及び引率教員1名の最大計3名分。

##### <共同実施校の児童・生徒も発表する場合>

共同実施校1校ごとに+2名(生徒・児童1名、引率教員1名。但しいずれかの学校の教員と同行する高校生の場合は生徒2名も可)、2校まで追加。

#### 【教員支援助成】

教員2名分まで。

ただし、生徒・児童が発表されるのは歓迎いたします。その場合、発表を行う生徒・児童2名及び引率教員1名の最大計3名分。

共同実施校の児童も発表する場合は、共同実施校1校ごとに+2名(生徒・児童1名、教員1名)、2校まで追加。

※いずれのプログラムも2名以上の小学生を引率する場合は教員は1名でなく2名まで支給。

※介護を必要とする生徒・児童が発表される場合は事務局へご遠慮なくご相談ください。

#### 【次世代理系人材育成プログラム助成】

##### <受講生が発表する場合>

発表を行う生徒2名および教員2名まで

##### <受講生が発表しない場合>

教員2名分まで

### 2) 旅費算出について

- ① 旅費に関するメール連絡、経路検索、支給額算出、ホテルの手配、旅費の振込などは財団から委託した「合同会社ジャパンスタディツアーア」(日本旅行業協会「JATA」協力会員 滋賀県知事登録旅行業第3種240号)に行います。参加者の情報は、旅費支給、保険関連に使用するためにのみ旅行代理店に提供します。使用後は漏洩、不正利用を防止するため、適切な方法で廃棄または削除いたします。
- ② 助成校の所在地(自宅ではありません)を起点にして会場までの経路を検索し往復交通費を算出します。合理的・経済的な経路で算出しますので、ジャパンスタディツアーアにご一任ください。なお、実際の利用経路はこの通りでなくて結構です。
- ③ 上記で算出した交通費を基準に、上の旅費支給人数を上限に、旅費を支給します。

④ 鉄道チケットの手配は原則学校でおこなっていただきます。

上記算出額を学校宛に振り込みますので、学校にて適当な経路、便のチケットを手配してください。

鉄道チケットの手配をジャパンスタディツアーオンに依頼したい場合には、参加登録フォームで必ず記載ください。

⑤ 航空機チケットは一律ジャパンスタディツアーオンにて手配いたします。

⑥ 現金振込、チケットの発送は12月上旬～中旬を予定しています。

⑦ 交通費の振込は、合計額を1,000円未満切り上げで、4月の助成金振込口座に振り込みます。

何らかの理由で他の口座への振込を希望する場合はご連絡ください。改めて「振込口座変更届」をご提出いただきます。

⑧ 上記の旅費支給人数を上回って参加いただいても結構ですが、旅費は自費(学校負担)となります。助成金の当該旅費への充当は一切認めておりません。

⑨ 旅費支給までの流れ

i) 10月5日(日)(期日厳守)までに、「出欠事前アンケート」にて、参加予定人数、口頭発表参加希望等を記入しご回答ください。

ii) 11月3日(月・祝)(期日厳守)までに、「参加登録フォーム」にて、参加者全員分の参加登録をしてください。参加者一人分ずつフォームへの入力が必要です。原則、実施担当者が全員分を入力してください。保険適用、賞状作成のため正確に記入してください。期日までにご連絡がない場合は、不参加あるいは旅費が支給できない場合があります。

iii) 「参加登録フォーム」で参加登録を回答した学校から順に個別に、旅費支給人数分の支給額等を算出し、ジャパンスタディツアーオンより経路や支給額を記載した「移動経路確認書」をメールにてお送りいたします。

iv) ジャパンスタディツアーオンからのメールを受け取られたら、「移動経路確認書」の記載内容に間違いがないかご確認いただき、確認した旨必ずご連絡ください。不都合等ある場合はできるだけ早くお申し出ください。なお最終の返信期日を11月21日(金)とし、万が一返信がない場合には記載内容で確定とします。

v) 12月上旬～中旬に、チケット送付あるいは現金振込いたします。

### 3) 交通機関・経路について

① 助成校の所在地もしくは助成校の最寄りの交通機関から会場までの往復の支給となります。

参加者それぞれのご自宅からではありません。

② 共同実施校からも参加する場合は、共同実施校の所在地を起点とします。

③ 新幹線・特急利用で指定席券が必要と判断した場合は、普通車指定席料金を含めて支給します。

④ 公共交通機関の運行時間等により往路/復路で異なる経路にて算出する場合があります。

⑤ 出発・帰着時間次第で最寄りの公共交通機関が運行していない場合は、保護者の送迎などできる範囲でのご協力をお願ひいたします。

⑥ チケット手配後の座席位置のみの変更については、JRの場合、みどりの窓口において無料で変更が可能です。(私鉄については鉄道会社によりルールが異なりますのでご確認ください。)

## 4) 宿泊について

- ① 助成校所在地の最寄り駅から蒲田駅までの片道が概ね1時間半を超える学校は、20日のホテルを手配いたします。(移動時間の算出はジャパンスタディツアーゴーにご一任ください。)
- ② 日帰り対象／宿泊対象は別途ご連絡いたします。
- ③ 20日宿泊対象校ながら、小学生で宿泊が難しい場合や、学校行事など何らかの事情で20日の宿泊が難しい場合は、「出欠事前アンケート」でお知らせください。
- ④ 20日に宿泊する学校は、20日の口頭発表には、発表しなくとも聴講にお越しください。
- ⑤ 20日に宿泊が難しい小学生については、21日午前の特別講演の聴講は任意参加とします。ただし、準備の都合上、特別講演の出欠、21日の昼食の要否を必ず「出欠事前アンケート」にて回答ください。
- ⑥ 帰路の便がない場合を除き、原則21日の宿泊はご用意いたしません。早退することで帰路の便が確保できる場合には閉会式途中で退室いただいても結構です。宿泊が必要な場合は個別にご相談させていただきます。
- ⑦ 21日の昼食は参加生徒・児童・教員分のみ用意いたします。アレルギー対応はしておりませんので、対応が必要な方はご自身で準備をお願いいたします。なお保護者の分はご用意がありませんのでご了承ください。

## 5) 傷害保険の加入について

- ① 参加登録フォームにて登録いただいた生徒・児童・教員全員分の出発から帰着までの道中及び会場内での怪我等を補償する傷害保険に財団負担にて加入いたします。そのため、参加者の年齢、性別をお聞きしています。ご了承ください。参加者変更や人数の増減がある場合には速やかにご連絡ください。  
(保護者については道中の部分は保険適用外となります。)
- ② 当成果発表会以外の都合での日数延長は保険適用外となります。別途各校にてご対応願います。

## 6) キャンセルについて

旅費振込後、急遽参加できなくなった場合はご返金頂きます。

その際のキャンセル料や返金の振込手数料は下記表の通りです。

	学校チケット手配		ジャパンスタディツアーチケット手配		
	キャンセル料	振込手数料	キャンセル料	チケット返送料 (チケット返送が必要な場合)	振込手数料 (一部現金振込がある場合)
財団判断	財団負担	財団負担	財団負担	財団負担	財団負担
県判断 (県通達等要提出)	財団負担	学校負担	財団負担	学校負担	学校負担
学校判断	学校負担	学校負担	(チケット送付前) 財団負担	学校負担	学校負担
			(チケット送付後) 学校負担		

## 7) その他

- ・助成金とは異なり、当該旅費に関しては領収書や会計報告の提出は必要ありません。
- ・この旅費支給は、あくまでも当財団成果発表会参加のための交通費補助です。
- 実際にかかった交通費との差額が発生することもありますがご理解ください。

## 7. 特別講演

講師：大阪大学 大学院医学系研究科・教授

同ヒューマン・メタバース疾患研究拠点・副拠点長

東京科学大学 総合研究院・教授

横浜市立大学 コミュニケーション・デザイン・センター長

武部貴則 氏

講演タイトル「跳ぶように発想、這うように証明！」

武部先生が、ご自身の経験やご経歴、ご研究内容に触れながら、

将来を担う若者への助言や中高生時代にしておくべきこと等についてお話しします。

開会式会場・特別講演会場へは保護者の方はお入りいただけませんが、Zoom で別会場に配信いたします。Zoom 配信は、当日会場に来られない学校関係者も聴講できます。関係者限定で URL を転送いただいても結構です。(但し、質問はできません。)

聴講用 URL : <https://youtube.com/live/9ADvtwbdMz0>

## 8. 発表形式

### 1) 発表全体について

発表内容は当年度の助成テーマに関する活動・研究について発表をお願いいたします。

(発表会当日までに成果が出ていない活動・研究テーマでも結構です。)

### 2) 12月20日(土)の口頭発表

- ① 口頭発表用のパワーポイントのプレゼン資料を作成し、発表7分、質疑応答(+講評)6分程度で発表してください。
- ② 発表は7分を過ぎますと終了していただきます。(タイムキーパーをおきます。)
- ③ **口頭発表の要旨の提出 提出期限:12/1(月)**  
口頭発表内容の要旨を事前に必ずご提出ください。(A4サイズ1枚 フォーマットあり)  
要旨は前日までに参加校に配布いたします。
- ④ **プレゼン資料の提出 提出期限:12/18(木)**  
パワーポイントのプレゼン資料は Windows 版で作成し、事前に提出していただきます。  
当日は財団パソコンで投影いたします。(提出先は別途ご連絡いたします。)
- ⑤ 口頭発表する生徒は 21 日のポスター発表する生徒と、同じ方でも別の方でも結構ですが、旅費は別記の旅費支給対象人数が上限となります。(追加での支給はありません。)
- ⑥ 口頭発表の配信はいたしません。

### 3 ) 12月21日(日)のポスター発表

- ① 当助成は主に生徒・児童の主体的な活動に対して助成していますので、【個別校助成】【複数校連携助成】は原則生徒・児童による発表をお願いいたします。
- ② 【教員支援助成】は先生による発表でも構いませんが、研究授業等を受けた児童が、それによる学びや気づきの観点から発表する機会を検討いただいても結構です。  
(当成果発表会の開催主旨が、普段発表の機会が少ない生徒児童に発表の場を提供し、学びに繋げていただくことが目的であるため。)
- ③ 【次世代理系人材育成プログラム助成】は、2023・2024年度採択機関は受講生代表に発表していただきます。2025年度採択機関は実施機関が企画内容を発表、あるいは受講生が研究発表、いずれでも結構です。
- ④ ポスター発表手順について

参加校を A／B／C にグループ分けします。  
各グループ 40 分間に、発表7分、質疑応答を4回程度適宜繰り返してください。  
発表時間のタイムキーパーはおきません。  
発表グループ以外は、会場で自由に他校の発表を聴講し質問してください。
- ⑤ 発表は生徒1名ずつが交代で説明、あるいは複数の生徒が協同で説明、どちらでも構いません。
- ⑥ **共同実施校の生徒も参加して発表する場合でも、ポスター掲示パネルは1枚のみとなります。**
- ⑦ ポスター作製・掲示について

参加校は A0(横 841mm×縦 1189mm) サイズのポスターを 1 枚作製し当日ご持参ください。  
・ポスターの上部に助成校名、タイトル(=申請時のタイトル)を記載してください。  
・共同実施校の生徒も共に発表される場合でもグループとして 1 枚となります。  
・ポスターを貼り付ける画鋲もしくはマグネットは事務局にて用意いたします。  
・ポスターの前に机や台の準備はできません。物を展示することはできませんのでポスターに貼り付け  
るか、必要に応じて手で持つなどの対応をお願いいたします。
- ⑧ **ポスター発表の紹介文 提出期限:12/1(月)**

助成校名、ポスター位置、タイトル、紹介文を一覧にして、前日までに参加校に配布します。  
発表内容をアピールする「紹介文」を必ず提出ください。(100 字以内)  
(申請時のタイトルでは発表内容がわかりづらい場合は「サブタイトル」(20 字以内)も記載ください)

### 4 ) 相互投票について

この成果発表会は研究成果の優劣を競う発表会ではありません。発表の場を通して参加生徒児童同士の交流を深め、今後の研究につなげていただくことを目的としていますので、審査はいたしません。ただし、お互いの発表聴講のモチベーションアップのため、参加生徒児童による相互投票を実施する予定です。

参加者それぞれの視点で良いと思った発表に投票しますので、内容の優劣をつける賞ではありません。成果発表会の主旨に鑑みご理解いただきますよう何卒よろしくお願ひいたします。是非この成果発表会の参加を通じて、理科好き、研究好きの生徒児童がさらに増えることを願っています。

なお、日経サイエンスが独自の視点で選ぶ日経サイエンス賞は設ける予定です。

## 9. 21日の参加が難しい場合

やむを得ない事情で21日の参加が難しい場合、オンラインでの発表や録画した動画での発表はありません。ポスター発表会場の様子の配信もございませんのでご了承ください。  
特別講演のみ配信でご覧いただけます。

## 10. 緊急連絡先 078-241-5705

当日何らかの事情により、急遽欠席される場合や遅れる場合は必ず事務局までご連絡をお願いいたします。  
(財団事務局員の携帯に転送されます。もし出ない場合は留守番電話に伝言と連絡先を残してください。)

## 11. 当日までのスケジュール

期日	内容	備考
9/11(木)	・開催案内メール発信 「出欠事前アンケート」送付 ・12/20宿泊対象校／日帰り対象校の連絡	
10/5(日)	「出欠事前アンケート」回答期限 ・12月20日口頭発表参加希望の有無 ・12月21日参加可否、参加予定人数	参加可否、参加予定人数、口頭発表希望有無等を連絡ください。
10/6以降	12月20日口頭発表の発表可否(抽選結果)連絡	希望校多数の場合抽選し、発表可否をご連絡します。
10/6以降	「参加登録フォーム」送付	全助成校宛にお送りします。不参加の場合も改めてご返信ください。
11/3(月・祝)	「参加登録フォーム」回答期限	成果発表会で使用する基データとなります(名簿、旅費支給、保険、賞状等)。漢字・カナも含め正確に記入しご提出ください。 期日までに参加者が確定しない場合、「氏名・フリガナ」のところに「未定」と記入し人数を確定して、一旦期日までに回答ください。後日修正をお願いします。 期日までに回答がない場合、人数制限からご参加いただけない場合があります。
11/4頃	口頭発表要旨フォーマット送付 ポスター発表紹介文入力フォーム連絡	12/1(月)までにご提出ください。

11/20頃まで(順次)	ジャパンスタディツアーより「移動経路確認書」を送付(旅費支給対象人数分の往復交通費合計額、チケット手配、宿泊手配等の連絡)	ジャパンスタディツアーよりメールにてご連絡します。添付されている「移動経路確認書」の記載事項をご確認いただき間違いがないか必ず返信をお願いいたします。万が一、不都合がありましたら早急にご連絡ください。
11/21(金)	移動経路、旅費支給額確定	ジャパンスタディツアーカーからの「移動経路確認書」の内容を確定します。
12/1(月)	・口頭発表の要旨提出 ・ポスター発表の紹介文フォームで回答	
12月中旬	旅費振込／ジャパンスタディツアーアにて手配したチケット送付	4月の助成金振込口座に振り込みます。 (他口座への振込を希望する場合は早めにご連絡ください。)
12/17(水)	口頭発表 PPT プレゼン資料提出	提出方法は追ってご連絡します。
12/18頃	口頭発表要旨集、ポスター発表校一覧連絡	事前にデータでお送りします。 当日の印刷物の配布はありません。 聴講の際の参考にしてください。
12/20(土)	口頭発表 サイエンスカフェ	3号館 10階(予定) 配信なし <片道1時間半を超える場合は宿泊>
12/21(日)	特別講演 ポスター発表	特別講演:3号館地下1階 ポスター発表:3号館 12階(予定) 開会式・特別講演:配信あり ポスター発表:配信なし <原則宿泊なし>

以上